



# 舞踊を學ぶ意義

小寺融吉

舞踊を學ぶ意義は、それだけの舞踊の内容に依つて異なる。何れに依つても、その意を表現するに在り、勿論、良師を俟つて發達せしむべき効果である。多少世の中に名を知られてゐても、實際に於て良師でない人が、それは期待すべき事である。

さて日本の古い舞踊を學ぶ爲めの利益は、第一に體育として過激でない、つまり身體の弱い子供にも無理でない點である。ヨーロッパの一部の舞踊の如きは青年期の男女でなければならぬ。ゆがたない過激の運動でさうしたのも藝術的には價値があるが、日本の一般の少年少女には勧められない。若くして致した舞踊家岩村和雄君は、どこで誰に就て學んだかは、よくは聞かなかつたが、同君の舞踊は頗る過激で、年に一人や二人の弟子は必ず死ぬと云はれてきて遂に先生自身も死んでしまつた。さうした點から云へば、日本の古い舞踊は甚だ安全で、七十以上で踊つてゐる人が有名な連中だけで幾人もゐると云ふ現状がよく證明する。

第二は精神修養になること、これは之を説きたい。古い舞踊は凡て歌舞

## 新妻久満夫選

夏は吾家の南まき野を、そこはかとなく眺めよむ。

朝霧は朝霧とどよみ居て、見のすがし。朝霧をよみしだけ、野路行けば、明けの祈りの聖堂の鐘。

〇朝霧をよみしだけ、野路行けば、明けの祈りの聖堂の鐘。

〇朝霧をよみしだけ、野路行けば、明けの祈りの聖堂の鐘。

〇朝霧をよみしだけ、野路行けば、明けの祈りの聖堂の鐘。

## 梅雨近づく

梅雨近づく。H.O. 理學士

空氣中に含まれる水分は、早や水蒸氣として浮遊がして、或一定の限度に達すると、飽和の状態となり、雨の降るの、主に水蒸氣の二つの原因がある。其下層の熱い空氣が上昇し、雨を降らすものである。梅雨は毎年六月中旬頃から、只氣象上に表れて来る梅雨の、雪に覆はれた谷間に、冬はなかつたのだ。

行發日二十月六

〔刊休日翌日祭暇日〕

來ず、恐るべき、憎むべき、惡人が多勢出てくる。シメシメ、品方正な人らしいか、と云ふこと、藝術の表現は、精神の淨化作用に役立つと云ふこと。等々は、日本の古い舞踊を子供に教へるのに、そのまゝあてはまる言葉になる。

## ある男

或時、彼は不圖した機嫌で、その箱の中から曳き出された。そこで社會の實体をマザと見つけられて、不安と絶望から自殺を企てた。

## 浪人長屋

浪人長屋。日枝武志作

「これでは、その、谷底の百姓家に、まだ、三人は居た。お蝶は、何故かもの足らぬ、傷はあらかたなほつて、寒いから、閉めませうね、さうさうだからね。」

## 社會の今日

社會の今日。石井久一郎

今日もまた雨にこもれば、淋し、誰かの大衆の頻りに落つ。

△明治光秀誅せらるる(天正一〇)△ペルリ(會議一、八七八)



その男は今でも嘆息者になつてゐる。

萬里に長く絡み付く梅雨に入る。

今日もまた雨にこもれば、淋し、誰かの大衆の頻りに落つ。

二丁目フクダヤの大賣出し

五月節句品陳列

五月武者人形大賣出し

各種豊富に陳列致しました

スガノヤ提灯店

電話九五番

五月節句品陳列

武者人形

オボコ人形

御座敷敷

五月武者人形大賣出し

各種豊富に陳列致しました

御立寄を御待ち申して居ります。

平町四丁目

スガノヤ提灯店

電話九五番

五月武者人形大賣出し

各種豊富に陳列致しました

御立寄を御待ち申して居ります。

平町四丁目

スガノヤ提灯店

電話九五番

五月武者人形大賣出し

各種豊富に陳列致しました

御立寄を御待ち申して居ります。

平町四丁目

スガノヤ提灯店

電話九五番

ヘンプハット ツルヤ

涼しいカーテン各種

色合 薄ネツミ、薄茶、白茶、¥350

電話一四〇

五月節句品陳列

武者人形

オボコ人形

御座敷敷

五月武者人形大賣出し

各種豊富に陳列致しました

御立寄を御待ち申して居ります。

平町四丁目

スガノヤ提灯店

電話九五番

五月武者人形大賣出し

各種豊富に陳列致しました

御立寄を御待ち申して居ります。

平町四丁目

スガノヤ提灯店

電話九五番

五月節句品陳列

武者人形

オボコ人形

御座敷敷

五月武者人形大賣出し

各種豊富に陳列致しました

御立寄を御待ち申して居ります。

平町四丁目

スガノヤ提灯店

電話九五番

五月武者人形大賣出し

各種豊富に陳列致しました

御立寄を御待ち申して居ります。

平町四丁目

スガノヤ提灯店

電話九五番

外科全般

特ニ内臓外科及内、外、兩成疾患

小兒科、内科

渡部外科

平町役場前、電話二七七

本院應診 午前八時ヨリ午後九時迄

開業

一、齒科 一般

一、口腔外科

中野齒科醫院

院長 日本齒科 中野恵次

日本齒科 西川誠

醫學士 西川誠

平町町(松月堂向)電話五〇九番

福島競馬へ!!!

駿馬の嘶き血は躍る

十六日(土) 十八日(月) 二十三日(土)

十七日(日) 廿二日(金) 二十四日(日)

晴雨 毎日午前六時出陣 午後九時閉幕

不拘 毎日午後六時出陣 午後九時閉幕

會費 金五圓也

△募集人員 毎日五名限り

△平糶券内一般貸切 電話三二二番

不二タクシー

吸入用酸素純度99%

モノサシ 体温器

ハカリ 寒暖計

関内藥局

電話四〇番

シボレー大自動

車展覽會來る!

世界一の自動車シボレー最新式各種

種モデル二十餘臺御家族奉つて

御來觀下さい (入場無料)

場所 平町大町(若松病院前)

日時 六月十三日(午前八時ヨリ午後九時迄)

餘興として日没より御面白トキ

の夕べを催します

日本ゼネラルモーター株式会社

本社 福島モーター商会

平町出張所

平町三丁目 電話一八七

夏枯れも知らぬ氣に 僅か乍ら増送を持続

統計に現れた最近の炭況

昨今の常務炭界は夏枯れの需炭激減に當面し乍ら尙...

華麗な中央街現出

華麗な中央街現出

平商七剣士

平町の国道舗装工事は縣上十八號の勝算を示して居る...

縣下の争覇を前に 必勝を期す警中

庭球部昨今の猛練習振り

俵廿八錢高

白米共同販賣成績

昨日の俵米定期共同販賣に備ふるため既報の如く...

新人五十名確實

平青訓生勸誘成績

平青年訓練所では昨報の如く在軍、町役場、各區長...

相良豊吉(同) 養谷泰雄

井小學校、二十二日一茶

一前同、二十四日愛知

行地城新舞子大野村柳生團

四百五十戸中二百五十餘戸

本田ミツ、會計一草野登

義幹一原田政吉、常

委員一渡邊忠太郎

花束や成績品などを 氣の毒な病者を慰む

第二校の恒例七夕行事

第二校では昨月七日の新月午後七時半よりマルトモ...

最後の滞納整理

濱三郡木炭組合起つ

昨年十月の解散問題によつて四月九日午後九時より第一...

私製番號簿

近く御法度か

大正十五年十月北會津郡郡債償還に於ける...

亡友の靈を慰む

三名中唯一の生存者

平窪養蠶伸展 本年 育成率は昨年より四...

非現行十二名起訴

ヘツタ道樂隊の上る

本町町木橋職黒沼健之九時から招集、本年度戸數...

紛失物

縮緬の襦袢、表は波に

朝日、裏は非無地、朝日、裏は非無地、朝日...

右宮新聞社(御届けの方) 薄謝を呈す

警城名物

靈峰羊羹

小川郷齋 平屋賣店

飲代にセメント

夏井川改修工事の 匡教人夫検査

夏井川大字山崎酒井立直所長は、今後の大工事に際...

妙齡の娘や老幼

就労希望者四百名

夏井川改修人夫登録了 夏井川九ノ頃から最年長者は...

東鐵を支配する 地方の貨物出入

代表驛昨年度の成績

平青東鐵局管内各驛昨年度貨物一五六、三三四増の八七...

平青訓生勸誘成績

新人五十名確實

一名、同有望五名、乙所東鐵局管内各驛昨年度貨物一五六...

精神科 脳脊髄科 神経科 郡山脳病院 入院隨時 電話九二五番 郡山市外大槻村針生 安積町學より約五丁

平ゆへし 高梁餅 田町日進堂 賣始めました。 電話一八六

精神科 脳脊髄科 神経科 郡山脳病院 入院隨時 電話九二五番 郡山市外大槻村針生 安積町學より約五丁

精神科 脳脊髄科 神経科 郡山脳病院 入院隨時 電話九二五番 郡山市外大槻村針生 安積町學より約五丁

精神科 脳脊髄科 神経科 郡山脳病院 入院隨時 電話九二五番 郡山市外大槻村針生 安積町學より約五丁

精神科 脳脊髄科 神経科 郡山脳病院 入院隨時 電話九二五番 郡山市外大槻村針生 安積町學より約五丁

精神科 脳脊髄科 神経科 郡山脳病院 入院隨時 電話九二五番 郡山市外大槻村針生 安積町學より約五丁

精神科 脳脊髄科 神経科 郡山脳病院 入院隨時 電話九二五番 郡山市外大槻村針生 安積町學より約五丁

精神科 脳脊髄科 神経科 郡山脳病院 入院隨時 電話九二五番 郡山市外大槻村針生 安積町學より約五丁